

2011/7/22
第 27 号
(23 年 7 月号)

し の の め



長野県総合教育センター通信

〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4
TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

マネジメントと人間力

教職教育部長 古澤 繁喜

いわゆる『もしドラ』（『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら』岩崎夏海著 ダイヤモンド社）がベストセラーとなるほど、現代の社会には「マネジメント」という用語が氾濫しています。この大きな波動は、例外を許さず学校教育にも及んでいます。少し遡りますが、平成 12 年の教育改革国民会議報告においても、「・・・学校に『組織マネジメント』の発想を導入し、校長が独自性とリーダーシップを発揮できるようにする・・・」等が明確に主張されており、それらの結果として、学校組織マネジメント研修の実施などの様々な取組が進められてきています。当然のこととして当センターにおいても、指定研修を中心に研修要素の一つとして、学校組織マネジメント研修を位置付けています。



そこで、マネジメントにおける基礎領域を少し探索してみたいと思います。マネジメントという用語を日本語で厳密に定義するのはなかなか難しいですが、「主体となる個人または組織集団が、現状を改変するために設定した『目標』に向かい、それを実現するための何らかの『手段』を用いて、『目標』を達成していく全過程」と定義してみました。この定義の妥当性についての検討は省略しますが、いずれにせよマネジメントの過程には、「現況を把握して目標を立てること」、「目標を達成するための手段を探して実行すること」そして「目標を達成したか否かを判断すること」等の作業が含まれることとなります。これらの全作業過程を、「PDCA サイクル」あるいは「Plan, Do, See」等として構造化したものは、ある種のツールとしての機能をもつこととなります。そして、このツールを実際に作動させるためには、外部からの様々な推進力の存在が不可欠となりますが、この推進力について分析を進めてみます。

推進力を構成している要素としては、まず、現状を認識・分析して改変の対象となる事象を特定する「解析的な思考力」が挙げられますが、現状を実効的に改変し、主体が希求する新しい状況を創生するための「創造的な思考力」と「実効的な構想力」がそれに続くのでしょう。さらには、これらにより投射された状況へと移行させるための「強固な意志力」や「効率的な実践力」がマネジメントの作業過程を進行させることになり、その結果として、新たな状況を創り出すこととなります。マネジメントの主体は、創り出された新たな状況に起因して発生する様々な事象についても、当然のこととして責任を引き受けなければなりません。つまり、主体としての「責任能力」も大切な推進力の一つとして捉えることが不可欠となります。

このように探索を進めてみますと、マネジメントのツールをより実効的に作用させる推進力こそが、様々な種類のマネジメントを成就させる重要な必要条件として位置付くこととなります。逆説的な言い方をすれば、これらの推進力を欠いたマネジメントは、それが持つ本質的な実効性を表出することができず、ツールとしての有効性を発揮することなく終焉を迎えてしまうのです。

そして、これまでの探索で辿り着いたこの推進力の正体こそは、人間が理想を追求し続けていく本質的な力へと収斂をしていくのではないのでしょうか。この力こそ、まさに、総合的な意味で「人間力」として表現することができるでしょう。道具を作り、それを利用する能力が他の生物よりも長けていることは、人間の大きな特性の一つです。それゆえに、学校組織マネジメントも含めた様々なマネジメントが導く成果は、道具を使いこなすことができるか否かを明確に判定する指示薬として、マネジメントの主体が持つ「人間力」の存在を根源的に問うことになるのです。



講堂南側のアサガオ

夏の陽ざしを浴び
緑のカーテン生育中

管理研修棟南側のアサガオとゴーヤ



研修講座探訪

7月に行われた希望研修講座を紹介します。

【Q-U入門（基礎を学ぶ）】 7月1日（金）実施 （29名受講）

<講座の内容>

- ①児童生徒理解の基本
- ②Q-Uの構成
- ③分析の基本
- ④事例検討演習
- ⑤対人関係づくりに適したエクササイズ演習
- ⑥家庭との連携

Q-Uはどんな目的で用いられているのか？

児童生徒理解
のために

よく
みる

よく
きく

よく
調べる

◆ 子どもたちの言動とその心理的背景を的確にとらえ、学級経営に活用

- ・ 不登校やいじめ等、学校不適應の予防
- ・ 学級崩壊の予防
- ・ 成熟した学級集団を積極的に育成
- ・ 教育実践の効果測定

実施したら必ず対応する

①分析&アセスメント

「満足度」「意欲」（「ソーシャルスキル」）を相関させ、さらに日常観察と照合して総合的に分析

②対応策検討

- ・ 学級担任が1人で検討するのもいいが…
- ・ 職員で時間を計画的につくり、短時間で

課題は何？ 願いは？ 今できることは？

③実践と評価

対応策実施後、効果の検証と再検討も大切

<受講者の感想から>

- ・ 具体的な対応策の立て方を知ることができた。
- ・ エクササイズのバリエーションが豊富かつ適切で教室でもこんなふうにやろうと見通しが持てた。
- ・ 事例を具体的に提示しながらの講義だったので、自校の学級に置き換えて対応策を考えやすかった。
- ・ 即実践できるよう、学校に戻り、この研修資料を使ってすぐに研修報告会を行いたい。

【解決志向ですすめる学校教育相談

～SFBTを活用した実践的技法を身につける～】 7月12日（火）実施 （48名受講）

<講座の内容>

- ①解決志向型ブリーフセラピー（SFBT）の基本
 - ・ 問題の原因志向から解決志向への発想転換
- ②解決志向アプローチのポイント
 - (1)リソース（資源：すでにあるもの）を探す
 - (2)例外（少しでもできていること）を探す
 - (3)リソースや例外の肯定的フィードバック
 - (4)解決像・未来像の構築
 - (5)具体的アクションの設定
- ③面談演習
 - ・ リソース探しやスケーリング・クエスチョン



<受講者の感想から>

- ・ 例外への注目など、今までの考えを変えるものとなった。
- ・ ワークで生徒の気持ちを体感することができた。
- ・ 現在不登校や中間教室登校の子どもたちの相談に生かすことができそうだ。
- ・ 自分が関わっている子どもたちの姿が目につかび、今まで問題と感じていた周囲にある能力が見えてきた。

指定研修を振り返って

教職教育部が6、7月に実施した研修講座から2講座を振り返ります

◇高等学校初任者研修「教職基礎研修Ⅳ」

6月21日(火)に高等学校初任者研修「教職基礎研修Ⅳ」が行われました。総合教育センター情報・産業教育部専門主事吉岡和久先生の講義「情報セキュリティと危機管理」により、学校は情報資産が豊富であり、これらの紛失、漏洩及び盗難は決してあってはならないことやそのための方策として、パソコンやUSBメモリの使用での注意事項及びソフトでのパスワードの設定やファイルの暗号化などについて具体的に学びました。

また、東京女学館大学准教授黒川雅子先生の講義・演習「教育法規と事例研究」により、およそすべての教育活動にはその根拠となる法規の存在があり、教員にとっては自分の行為に対するリーガルマインドが不可欠な時代になっていることを理解し、多くの判例や演習によりその具体的な事例について学ぶことができました。

<受講者の感想から>

- ・教員は、生徒の各種連絡先や成績といった重要なデータを管理していると共に、それらを簡単に流失させてしまう危険性もはらんでいるということも再認識した。データを紛失しないようにすることが第一ではあるが、仮に起きてしまった時にも十分な対策(暗号化等)を施すことが必須であると感じた。
- ・知っておくべき事例や判例ばかりだったと思いますが、はっきりとわかっているものが少なくとても参考になりました。知っていることでより有効な指導ができそうな気がします。そのためにあらゆることを想定して知識をつけておきたいです。



東京女学館大学 黒川雅子准教授の講義

◇高等学校初任者研修「教科指導基礎研修ⅢA・ⅢB」

6月28日(火)と7月5日(火)に高等学校初任者研修「教科指導基礎研修ⅢA・ⅢB」が行われました。

午前中、総合教育センターで前塩尻西部中学校長の深澤一夫先生の講義「生徒を中心に据えた中学校の授業参観を通して」が行われました。塩尻西部中学校の概況や生徒を中心に据え、生徒と共に学ぶ授業とはどのようなものか学習指導案等をもとに話されました。また、発問、助言、板書などの授業技法についても具体的に説明されました。深澤先生の話し方や間の取り方、資料提示や確認の仕方など講義内容と違う部分でも学びの多い講義でした。

講義後、塩尻西部中学校に移動をして社会科と英語科の授業を参観しました。どの授業も今年度の重点である「学び合い」(①学習問題・学習課題の板書②学習過程に言語活動が位置づく授業展開)に沿った生徒主体の授業が行われていました。グループ学習などの学習形態や付箋紙などの教具を使う学習方法や机間指導の方法など、教科の枠を超えた部分でも授業力の向上に役立つものでした。授業参観後、研究協議が行われ授業者の先生にも参加していただき、授業の意図や感想などをお話いただくとともに、受講者からの質問等にも答えてもらいました。中高の授業の違いから、中学校の授業から学ぶべき点等も話し合いました。

<受講者の感想から>

- ・授業のねらいを明確にすることで、生徒も授業の流れがわかると思った。また、発問の仕方を工夫して、発問で生徒の考えさせる力を養いたい。
- ・参観した授業で、先生は生徒との対話を重視し、どの生徒にも発言の機会を与え、主体的な学習を促していた。板書は最小限で生徒の考えを導き出す内容や生徒の発言を書くことなど学ぶことが多かった。



塩尻西部中学校での研究協議

今からでも間に合う研修講座(8月・9月開講の講座) 7月20日現在

分野	講座番号	講座名	対象	日程	募集人数
教科等	3-1-05-06	英語ブラッシュアップ講座(基礎)	中高特	8/30	4
	3-1-08-26	楽しい工作と造形遊び	幼小中特	9/27~28	4
	3-1-09-02	小学校家庭基礎B	小特	8/9	3
	3-1-09-04	中学校家庭基礎B	中高特	8/11	9
	3-1-10-24	必修!ロボット製作の学習	小中高特	9/1~2	15
	3-1-11-02	小学校道德の時間基礎	小特	9/1	2
教育課題	3-2-01-01	人権教育と部落史	小中高特	8/25~26	3
	3-2-04-01	学校における国際理解教育	小中高特	9/15	6
情報・産業	3-3-03-02	初めての表計算B	小中高特	8/23	2
	3-4-10-01	専門教育の基礎と教科指導	職業学科	9/30	17
	3-4-13-01	商品開発と地域振興基礎	高(商)	8/11~12	10
	3-4-20-21	専門教育の充実と改善	職業学科	8/19	15
	3-4-22-21	ロボット制御技術	高(工)	9/5~6	5
	3-4-23-23	科目「管理会計」指導法	高(商)	9/12~13	9
特別支援	3-6-01-05	高等学校における特別支援教育	高	8/18	4

追加募集は10日前まで受け付けています。HPで確認して電子申請で申込みをお願いします。

長野県総合教育センター 第1回評議員会 開催

7月8日(金) 13:20~ 第9研修室

長野県総合教育センター第1回評議員会が当センターで開催されました。

◇評議員の方々の所属団体◇

長野県小学校校長会, 中学校校長会
高等学校校長会, 特別支援学校校長会
国公立幼稚園長会, 長野県産業教育振興会
長野県PTA連合会, 高等学校PTA連合会
長野県市町村教育委員会連絡協議会
地域住民代表(片丘南内田区), 大学人代表
企業人代表



評議会に先立ち、開講されていた5つの講座を30分ほど参観していただきました。

評議会では、当センターからの事業説明や講座の決定状況等についての報告を行った後、評議員の皆さんから研修事業などに対する意見、要望を出していただき、2時間以上にわたって活発な協議が行われました。

◇評議会に出されたおもな意見・要望

- ・講座を参観し、先生たちの目が輝いていることが印象的だった。専門性を高める意味で、センターの研修は有効に働いているように感じた。
- ・教職員の資質、力量向上のため、今後も研修を減らすことなく、充実を図ってほしい。
- ・希望研修と校内研修支援の良さを兼ね備えた体制作りをしていく方向でよいと思う。
- ・今日の会で、教育の目的とするところが立場やキャリアによって様々なイメージを持たれていることが分かり、その難しさを改めて感じた。社会の多様化が進む中で、それらの要望に応えるべく、センターや関係機関との連携を深めていきたい。

トピック

長野県教育委員会第927回定例会(7月21日)において総合教育センターの事業について説明しました。

生徒実習

生徒実習は、高等学校の生徒を対象として、学校での対応が困難な教材と機器を用いた学習の場を提供し、体験実習により、生徒の学習意欲や学力の向上など学習効果を高めることを目的として行っています。

対象：長野県内の高校生で、クラス単位、講座単位、コースごと等少人数より実施可能

今年度実施した生徒実習の様子を以下に紹介します。

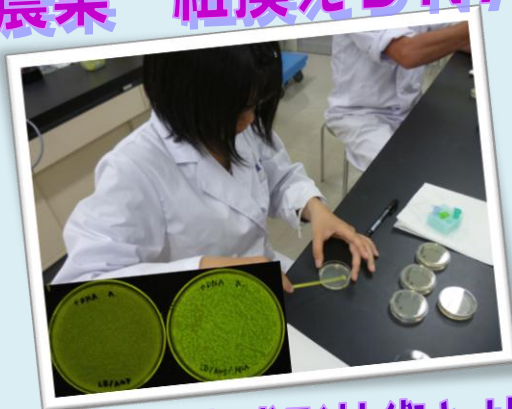
商業 商品撮影・チラシ作成実習

商品を宣伝するためには、商品を効果的に見せるための撮影技術が必要となります。スタジオセットを使い、生徒それぞれが工夫を凝らし、商品をよりよく見せるために試行錯誤して撮影していました。そして、撮影した写真を用いて、画像編集ソフトを使用してより効果的なチラシを作成しました。「初めて商品撮影をしたがとても楽しかった」「今日のことを活かしてチラシ作り頑張りたいです」と生徒からの感想も好評でした。

普通科からの実習も増えています!!



農業 組換えDNA実験



やさしい実験を通して、DNAのしくみを理解し、地球上に生きる生物の多様性、生命活動の仕組みを観察実験を通して理解するための実習を行っています。実習後、生徒からは、「操作方法の難しい器具が多かったけど、器具の使い方や(ひとつひとつの)作業の目的が理解できてよかった」、「次は学校でもやってみたいです」などのように、今後の授業につながると思われる感想がありました。

工業 射出成形技術とリサイクル

設備更新に伴い射出成形機が導入され、今年度から生徒実習のテーマに設定しました。実習内容はプラスチックのリサイクルを体験し、さらに射出成形技術を学ぶ内容としました。リサイクルのためにプラスチックの判別実験を行い、さらに持参したペットボトルを粉砕し、これを原料の一部とした植木鉢を射出成形機で製作しました。生徒からも「ペットボトルリサイクルの実習はとても興味深かった。」、「将来について新しい道が見えてきた気がする。」との感想があり、技術者としての視野を広げることができました。



他の実習内容

バイテク、電子顕微鏡、二足歩行ロボット、モーションキャプチャ技術
Web総合実践実践システム、ファッションデザイン、CG、マルチメディア技術
実習内容は各校の要望により相談に応じます。

生徒研究発表会

生徒研究発表会は、生徒実習の一環として、高等学校生徒の実践的な表現力やコミュニケーション能力の育成を目的に、産業教育に関する学習成果の発表を一般公開で行います。

実施日時	平成23年12月17日(土)	
会場	総合教育センター 講堂等	
発表方法	授業やクラブ活動(産業教育分野)での研究、各種コンテストへの参加研究、取り組み報告等	
発表方法	ステージ発表	ステージ・大スクリーンを使って発表
	展示・販売・実演	パネルによる展示、作品展示、実演や販売



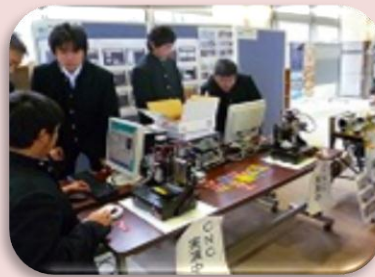
ステージ発表



ファッションショー



エコ電気自動車



実演



作品展示



オリジナル商品販売



進路を検討中の中学生・保護者の方のご来場をお待ちしています。

産業教育に関する発表をみて、進路選択の参考にしてください。

発表申込み、受付中!!

平成23年度

施設開放のご案内 (天体観察会 チャレンジ・キッズランド)



🌙 8月26日(金) 19:00~20:30 天体観察会

受付:18:30~20:00 雨の日や曇りの日は中止します。

問い合わせ先:0263-53-8802

👩 8月27日(土) 10:00~15:00 チャレンジ・キッズランド

開場:9:20~

開放講座(万華鏡作りなど)や体験コーナー(二足歩行ロボット操作体験など)があります。詳しくは次ページをご覧ください。

総合教育センター・生涯学習推進センターは、学校の先生や生涯学習を進める人たちのための研修施設です。今年も、この二つのセンターを開放して「天体観察会」と「チャレンジ・キッズランド」を行います。どうぞ、ご家族おそろいでお出かけください。

☀️ 総合教育センター

電話0263-53-8802

FAX 0263-51-1290

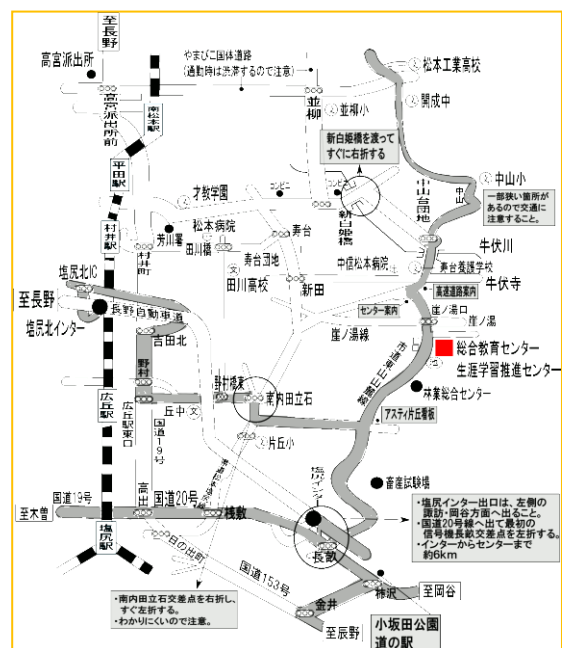
Email webmaster@edu-ctr.pref.nagano.lg.jp

☀️ 生涯学習推進センター

電話0263-53-8822

FAX 0263-53-8825

Email shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp



チャレンジ・キッズランド 8月27日(土)

開放講座

開放講座参加には整理券が必要です。

整理券配布時間 ・時間①の講座分 9:30 から

・時間②の講座分 12:30 から

※1名または1組につき整理券1枚を配布します。

No	開放講座名	内 容	時 間	1 回定員	その他
①	あなたも夢の世界に! 万華鏡を作ろう	ビー玉を使った万華鏡を作ります。	どの開放講座も ① 10:00～ ② 13:00～	親子 各 20 組	
②	スーパーボールと塩の 大きな結晶を作ろう	スーパーボールと、立方体の塩を作ります。		親子 各 12 組	
③	材質磁石を使って ペーパーハンガーを作ろう	とっても強力な磁石と木材を使ってペーパーハンガーを作ります。		親子 各 10 組	
④	わくわく工作教室	「楽しく回りながら飛ぶ羽根のおもちゃ」「かわいらしく転がるおもちゃ」を作ります。		親子 各 10 組	親子、子ども同士 いずれも可

体験コーナー

時間内なら、自由に参加できます。

材料に限りのあるコーナーは、用意した材料がなくなり次第終了です。

No	体験コーナー名	内 容	時 間	その他
5	まわただ涼しく! うちわづくり	あたたかなまわたを使って涼しげなうちわを作ります。ふわふわ手ざわりのオリジナルうちわを作ませんか。	午前の部 10:00 } 12:30	オリジナルうちわ をお持ち帰り!!
6	カラフルなコマで色実験しよう!	パソコンでコマの表面をデザインしましょう!さて、回転させるとどんな色に?		完成したコマをお 持ち帰り!!
7	ミクロイドCがゆく!	「これは何?!」電子顕微鏡で身の回りのものを観察し、その驚きの不思議世界を体験できる、またとないチャンス!		顕微鏡で見た画像 を記念に持ち帰り!
8	箱庭で遊ぼう	小さなおもちゃを、箱に入れた砂の上に並べて遊びます。ふしぎ!自分の気持ちができるかも・・・		
9	二足歩行ロボットを動かそう!	ロボットが二本の足で歩くのはたいへんです。ロボットにいろいろな動きをさせてみましょう。	午後の部 13:30 } 15:00	
10	ペットボトルリサイクル工房	射出成形機でペットボトルが植木鉢に大変身!	植木鉢をお持ち帰 り!!	
11	記念写真をつくろう!	デジタルカメラで撮影した写真に背景画像を合成!記念写真を作ります。	作った記念写真を プレゼント!	
12	ロボット工場見学	ロボットによる自動生産の様子を見学しましょう!		
13	プラ板キーホルダーを作ろう	油性ペンで絵を描いたプラ板を、トースターで焼きます。さて、何が起きるのかな?	午前の部 10:00 } 11:30	作ったキーホルダ ーをプレゼント
14	太陽プロミネンスを見よう	君は太陽プロミネンスを見たことがあるか?特殊なフィルターを用いて観察することができるのだ。	プロミネンス写真 をお土産です。	
15	テレビ電話を体験しよう	Web カメラを使って離れた場所と会話してみよう。君はもうテレビ電話を体験したかな。		
16	3Dの世界を体験しよう	長野県内の衛星画像を3Dメガネで見ると・・・!3D画像に変換したあなたの写真が撮影できるかも。 ※長時間の鑑賞、小さいお子様の鑑賞にはご注意ください。	午後の部 12:30 } 15:00	3D 写真をお持ち 帰ります。
17	よっといで! “あそびの学校” 始まるよ!	ひと昔前のいろいろな遊び(紙ずもう、メンコ、輪投げなど)で思い切り遊びまろう!		
18	所内探検 ウォークラリー	センター内のいろいろなところを探検しながら、ウォークラリーをします。どんな秘密があるのかな?		完成したスタンプ カードが記念です。

- 地元塩尻市南内田地区のみなさんによる新鮮な野菜などの販売もあります。
- センター食堂を利用できます(11:00~14:00)。お楽しみのメニューでお待ちしています。
- 授乳等のできる部屋もあります。